

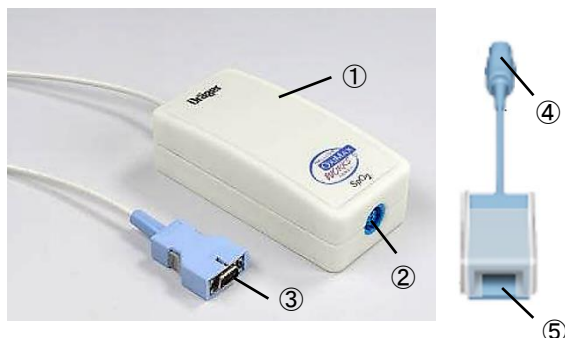
機械器具 21 内臓機能検査用器具

一般医療機器 再使用可能なパルスオキシメータプローブ 37808000

Infinity ネルコア オキシマックス スマートポッド

*【形状、構造及び原理等】

1. 外観



番号	各部の名称
①	SpO2 センサ接続用ポッド
②	中間ケーブル接続用コネクタ
③	ベッドサイドモニタ接続用コネクタ
④	SpO2 センサ接続用ポッド用コネクタ
⑤	SpO2 センサ接続コネクタ

2. 原理

本医療機器と接続された SpO2 センサは、パルスオキシメトリーの原理で動脈血酸素飽和度を経皮的に吸光分光する。SpO2 センサは、酸素ヘモグロビンと還元ヘモグロビンの吸光スペクトル差により、赤色光と赤外光の吸光度比から酸素飽和度を検出する。

この信号は本医療機器を経由して親機のベッドサイドモニタに伝達され、結果は親機のベッドサイドモニタで表示される。また、SpO2 センサでは吸光度の経時変化から動脈血の脈波が同時に検出され、脈波もまた本医療機器を経由して親機のベッドサイドモニタに伝達され、結果は親機のベッドサイドモニタで表示される。

【使用目的又は効果】

小児又は成人患者の手指、耳、鼻梁、足等の部分に使用し、皮膚を通して光を照射し、動脈組織血中のオキシヘモグロビン及びデオキシヘモグロビンによって吸収される光量を検知するために用いる用具をいう。親機で信号が受信され、結果が表示される。本品は再使用可能である。

*【使用方法等】

準備

1. 患者に適した SpO2 センサを選択して接続する。
2. SpO2 センサの接続コネクタを本医療機器の中間ケーブルの SpO2 センサ接続コネクタに差し込む。
3. 本医療機器のベッドサイドモニタ接続用コネクタを、親機のベッドサイドモニタの RS232 コネクタ、または USB コネクタに接続する。
4. 接続先の親機のベッドサイドモニタの電源を入れる。

使用開始

1. 患者に適した SpO2 センサを患者の手指、耳、鼻梁、足等の正しい位置に装着する。操作の詳細は、親機のベッドサイドモニタの取扱説明書を参照する。

使用後

1. 患者の装着部から、SpO2 センサを取り外す。
2. 本医療機器を親機のベッドサイドモニタから取り外す。

*【保管方法及び有効期間等】

有効期間

包装上のラベル中の使用期限を参照。

*【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

本医療機器を安全に使用するため、次の使用前点検を実施してください。

- 破損していないか。
- 接続コネクタ内が汚れていないか。
- SpO2 接続用ポッドと親機のモニタとケーブルの接続部が、ゆるみなくしっかり接続しているか。
- 汚れていないか。
- SpO2 センサが汚れている場合は、清潔な布に中性洗剤を含ませてよく拭きとります。消毒は、70%のアルコール液を含んだ布でよく拭きとります。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: ドレーゲルジャパン株式会社

住所: 東京都品川区上大崎 2-13-17 目黒東急ビル

電話番号: 03-6447-7200

設計を行う

外国製造業者: ドレーゲルメディカルシステムズ社アンダーバー

Dräger Medical Systems Inc., Andover

製造国: アメリカ合衆国